

## STEP BY STEP

三度目の緊急事態宣言の真っただ中で、コロナが気になる毎日です。前号でも人権について書きましたが、今回も人権について書こうと思います。世界の「男女平等ランキング」2021年、日本は120位で史上ワースト2位。G7の中ではダントツの最下位でした。お話にならない人権後進国ぶりです。

日本の難民認定率は2019年は0.2% 戦争やクーデター、殺戮を逃れて平和な国「日本」を目指してたくさんの方が助けを求めにやってきます。しかし、10,375人が難民認定申請を行い、難民認定されたのはたったの44人でした。日本という名のボートのへりに「助けて」と手をかけている人たちの細い指を、踏んづけているのが私たちの国です。

政府は国民の反対を気にしてか、入管法改正を断念しました。入管法改正法案のきっかけは、2019年にナイジェリア人男性が長期収容に対して抗議するハンストで餓死した事件です。政府は入管法を改正して、強制送還を簡略化し、厄介払いを正当化しようと企んでいたようです。

先日ニュースになったスリランカ人女性のウィシュマさんはパートナーからの暴力から逃れるために、入管に駆け込んだそうです。彼女は入管をシェルターだと思っていました。しかし、救いを求めたその入管で人権無視の扱いを受け、体調不良を訴えたものの、適切な治療が受けられず、死亡してしまいます。日本に行けば何とかかなる、と夢見て海を越えてきた人たちが、残念ながら2007年以降、入管で17人も亡くなっています。

入管以外でも酷いことが行われています。2017年には微罪で逮捕されたネパール人男性アルジュンさんを新宿署保護室で警察官が取り囲み、16人がかりで強制拘束。この後、拘束具が原因で彼の細胞が壊死。死に至りました。私たちの税金で殺人が行われているなんて。本当に恐ろしい。このニュースを知ったとき、「冤罪を作るくらい朝飯前なんだろうな」と思っていました。



世界中から批判されている日本の人権無視。死刑制度、代用監獄、警察・検察による証拠隠し・捏造、増え続ける冤罪、女性の地位の低さ、満足に食事できない子どもたち、補償なき緊急事態、遅れているワクチン接種、全部人権問題です。冤罪に関わるようになった当初は、警察・検察が悪い！ と思っていました。その次は、裁判所も悪い！ と考えました。しかし、今は、怒らない国民が悪い！ と思っています。

冤罪犠牲者の会は再審法改正をめざしています。しかし、皆さんの声がないと実現不可能です。もっと声を上げましょう。皆で声を上げれば、権力者たちも無視できません。「助けて」と言っている人に手を差し伸べないの？ 「無実です」と叫んでる人の話を聞かないの？ もっと怒りましょう！ この国の主人公は私たち「市民」です。（なつし聡）

世界で最も多く難民を受け入れているのは（2019年のUNHCRの発表によると）、1位トルコ/360万人（5年連続1位）、2位コロンビア/180万人、3位パキスタン/140万人、4位ウガンダ/140万人、5位ドイツ/110万人……ランク外の日本/44人。ランク外というより盤外ですね。

## 院内集会のお知らせ

冤罪犠牲者の会  
院内集会のお知らせ

**菊池事件**  
—司法の責任を問う—

6月7日(月)  
13時30分～15時

会場：衆議院第一議員会館地下1階の大会議室

主催：冤罪犠牲者の会

お問い合わせ：03-5561-1111

当会にとって初の院内集会を6月7日（月）に開催いたします。場所は衆議院第一議員会館地下1階の大会議室です。「菊池事件～司法の責任を問う」と題しまして、前号でも触れましたように、無実を叫びながら死刑執行されてしまったFさんの無念に想いを馳せながら、特別法廷とは何だったのか、菊池事件に対して司法が果たすべき責任を考えます。詳細は、同封のイベントチラシをご確認ください。

この会報を準備している段階では緊急事態宣言が5月末で解除されるのか、コロナの感染拡大がどういう状況になっているか、予測できません。会場が閉鎖されない限り、イベントは開催しますが、オンラインでも同時配信いたします。開催の可否や配信については、当会のホームページでご確認ください。https://enzai.oeg/

## 鈴鹿殺人事件をご存知ですか？

はじめまして。鈴鹿殺人事件で殺人犯の汚名を着せられている加藤映次です。中部地方でしか報道されなかったのも、ご存じない方も多いと思います。殺害された被害者と私は共同経営者という関係でした。彼が殺害されたであろう日の午前中、私が彼に貸していた金の返済をしてもらうため訪問していたことなどから、私は任意同行を求められ、約17時間、過酷な取り調べを受けました。

私は幼少時代から脱毛症を患い、スキンヘッドにしておりました。黒スーツに派手なシャツとネクタイを愛用している私に対し、捜査関係者は明らかに偏見を持っていました。私は素行不良な人間でもなく、旧知の弁護士もすぐに駆けつけてくれました。しかし無実の訴えは届くことなく、今に至ります。約6年を費やした裁判闘争を経て、現在は千葉刑務所に収監されています。上告棄却からもまもなく3年となりますが、早期に再審請求できるよう弁護団や支援者の方たちとともに、準備を進めているところです。

私の事件は直接証拠と呼ばれるものがなく、アリバイが成立するか否かが重要な争点です。謎も多く、立件と有罪獲得に躍起になった捜査機関の不正も多々、問題になっています。もし、私が共同経営者を殺害したなら、彼の家を私の車の助手席に置いておきますか？ 私の衣服や車から血痕が出なかったのは何故でしょうか？ 警察が言う死亡推定時刻の後、共同経営者のスマホにメールがあり、既読になっています。私はその時間、そこにいません。誰が既読にしたのでしょうか？ 彼は私と別れた後も生きていたのではないですか？ 私は訪問中、彼と一緒にコーヒーを飲みました。コーヒーは司法解剖された彼の胃から検出されませんでした。コーヒーが消化されるまでに時間、彼は生きていたはずなのです。

再審でアリバイを証明し、真っ白の無罪を勝ち取るべく邁進していくつもりです。疑念に蓋をするような裁判所の対応には憤慨するばかりですが、そんな不条理には負けてられません。おかしいことにはおかしいと言いたい。私は無実だと声高に叫びたい。

千葉刑務所はクラスターも発生し、苦悩の日々を送っています。どうか皆さんのお力をお貸しください。宜しく願い致します。（加藤映次）

※加藤映次さんのご両親にインタビューした放送を聴くことができます。

<http://enzaibusters.seesaa.net/article/468998478.html>

※映次さんがご家族の協力を得て、収監されてからの日々を綴っている『加藤映次、冤罪と闘ってます、【C】刑務所日記NOW！』もウェブで公開中。

<http://eiji-enzai.blog.jp/>



笑顔がナイスな加藤映次さん。

執刀医の準わいせつ行為の有無（事件性）が争点となり、高裁で有罪判決（実刑）となり、最高裁に上告中の事案

冤罪の可能性を否定できない事案を、紹介させていただきます。

### 【事例概要】

2016年5月、当時31歳の女性Aさんが、右乳房の摘出手術を受けた。手術では、麻酔薬プロポフォールをはじめ4種類の麻酔薬・鎮痛薬が使用された。執刀医Xは、出血の有無等を確認のため2回、4人部屋病室（カーテンはあるものの下30cmは見える）にいるAさんの診察を行った。Aさんは麻酔がまださめやらない状態で、1回目訪室時の意識レベルは、JCS200（痛み刺激で少し手足を動かし、顔をしかめる程度）で、疼痛訴えがつづくため、ロピオン点滴が15分間かけて行われた。この時間帯、「不安を訴え頻りにコール」（2、3分間隔で少なくとも7、8回）「号泣」「不安言動」の看護記載があった。また、病室には看護師や薬剤師が頻回に出入りしており、患者の母親がベッドサイドにいた。

点滴終了して2分後までの17分間に、Aさんは執刀医にわいせつな行為をされた（左乳房を舐めた、自慰をしていた）として大きな声で訴え、当日警察が病院をおとずれた。

Aさんは、当日夜、友人に、「麻酔から冷めたらわたしの無事なおっぱい（左）を吸いながらオナニーしていたのだけど」とメールを送っていた。翌日、被害届が提出され、その後、執刀医の尾行、逮捕、105日間の勾留、起訴、そして刑事裁判が始まった。

### 【高裁で逆転有罪判決】

弁護側証人医師（複数）は、術後せん妄と考えられると証言し、性的せん妄をおこしやすいプロボフォルの影響もあるとした。地裁では、人の出入りの多いなかでの自慰行為は異常な状況であり、客観的うらづけ補強が犯罪認定には必要であるが、何度も書き換えのあるアミラーゼ検査や、資料を紛失したDNA鑑定では確定困難であるとして無罪となった。

高裁では、Aさんの証言は「具体的かつ詳細であり、迫真性が高く」信用できる、犯罪精神科学の専門医がせん妄を否定、「DNA鑑定で科捜研が虚偽証言するとは考え難い」「病院職員の証言は被告人をかばっている可能性があり信用できない」として、有罪（2年の実刑）が言い渡された。

なお、日本乳癌学会は、「この判決が乳腺診療に携わる医療者と患者・社会との信頼関係を損なう可能性があることを深く危惧している。今後の裁判を注視するとともに、客観性が高い科学的根拠に基づいた判断が下されることを強く望む」との見解をだした。

（内科医・喜田裕也）

## ■YouTubeの観方

冤罪犠牲者の会のYouTubeチャンネルにはたくさんの動画が公開されています。「そのイベント気になっていたんですけど、はるばる行けませんでした」「YouTubeでも観れますよ！」「YouTubeは観たことないんですわ」「スマホはお持ちですか？」「もちろんです！」

というわけで、スマホで冤罪犠牲者の会のYouTubeチャンネルをどうやって観るか、図解入りで解説します。本当に簡単なのですよ！



1. スマホの画面にあるYouTubeの赤いマークをタップ。



2. 画面上の虫メガネのマークをタップ。



3. 出てきた窓枠に「冤罪犠牲者の会」と入力。

4. 冤罪犠牲者の会の文字をタップ。当会の動画が並びます。観たい動画のPLAYボタンをタップ。

## ■スプリット・デジジョン～スペシャル・エディション

中高生にも袴田事件が分かるように、袴田巖さんの半生を漫画にした「スプリット・デジジョン」（制作：日本プロボクシング協会／作画：森重水）に音楽がつけました。YouTubeで「Free Hakamada/スプリット・デジジョン」と検索してください。スプリット・デジジョンとはボクシング用語で判定が2対1に分かれることを指します。

## ■冤罪ラジオ番組『塀の中の白い花～ほんとに何もやってません』

日本で唯一の冤罪ラジオ番組『塀の中の白い花～ほんとに何もやってません』はFMたちかわから第1・3・5月曜日23時半に放送中。お陰様で番組継続を目指したクラウドファンディングが成立し、もう1年番組を続けることができるようになりました。この場をお借りして、御礼申し上げます。

<http://enzaibusters.seesaa.net/>



## ■今月のオススメ



絶望しながら人の優しさに触れ、人を想う心を知った。20歳で始まった冤罪との闘い。43年7ヶ月に及んだ年月は無駄な時間ではなかった。桜井昌司さんの生きた証。

1400円（税別）マガジンハウス



冤罪と闘い続けた桜井昌司さんの国賠も6月が判決。春の訪れを満喫できる時間がやっときたのかな。そんなことを連想させる、野に咲く花のようなミニアルバム。

1000円（税別）ユミノ音泉村

## ■イベント情報

『無実の人を無実にな-冤罪は国家権力の犯罪です-』

日時：6月26日（土）14時開場／14時半開演

会場：アイプラザ豊橋小ホール（豊橋市草間町東山143-6 TEL:0532-46-7181）

※豊橋鉄道渥美線南栄駅から南へ徒歩8分

主催：狭山事件の再審を求める東三河の会

入場料：500円

電話：090-5625-0022（牧野）090-5614-3244（山崎）

==冤罪犠牲者の会は当会の主旨に賛同していただける仲間を集めています！==

「冤罪犠牲者の会」が結成されたのが一昨年3月2日。お陰様で少しずつ会員が増え、現在、145名を超えました。冤罪に巻き込まれてしまった方、冤罪犠牲者を支援している方、冤罪撲滅に力を貸して下さる方、などで構成されています。冤罪に関心をお持ちの方がお近くにいらっしゃったら是非、声をかけてあげてください。

年会費：個人会員（正会員）2000円 賛助会員1口1000円

### 「冤罪犠牲者の会」の口座

◎現金払込・ゆうちょ間送金の場合

記号番号 00150-7-515181

口座名称 冤罪犠牲者の会

◎他行からの送金の場合

金融機関 ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）

支店 ○一八店（ゼロイチハチ店）店番 018

預金種目 普通 口座番号 9884160

口座名義 エンザイギセイシヤノカイ



### ■CD「Free Hakamada」発売中！

Amazonや全国のCDショップでご注文できます。売上は冤罪撲滅を目指す支援団体に寄付します。

◎PayPalでの振り込みは当会ホームページの「当会について」から「入会のお申込み」ページにある会費支払方法をご参照ください。

◎冤罪犠牲者の会事務局は常駐スタッフがおりません。複数の冤罪関連団体が桜井司法研究所を共有しています。お急ぎの場合は080-5182-3911（冤罪犠牲者事務局長：なつし聡）へお電話ください。個人の電話番号ですので、この点はご了承ください。

発行：冤罪犠牲者の会

〒160-0023東京都新宿区西新宿7-5-13 第3工新ビル201号室（桜井司法研究所内）

<https://enzai.org/> e-mail : [info@enzai.org](mailto:info@enzai.org)

発行責任者 なつし聡